

AIに「使われない」ために ～AI時代に求められる人間らしさ～

朝夕の風に秋の深まりを感じる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、10月より練馬区の学校において、授業等での「生成AI」の活用が順次始まります。生成AIは子どもたちの学びを広げる非常に便利な道具ですが、先日、「このまま開発を進めると、AIが人類の脅威になる可能性が高い」という、少し考えさせられるニュースもありました。「こんなことは映画の中の話だ」と思われるかもしれませんが、実は私たちはすでに、日常の中でAIに「支配され始めている」側面があると子どもたちに話しました。

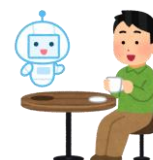


スマートフォンで検索や動画視聴をする際、AIは個人の好みを学習し、「見たい情報」や「心地よい情報」ばかりを画面に並べます。自分の頭で選んでいるつもりでも、実はAIによって情報が偏らされているのです。AIが提示する心地よい情報を鵜呑みにし、自分で考えることをやめてしまうこと。これこそが、すでにAIに「使われている」「支配されている」状態に他なりません。

では、底知れぬ力をもつAIと私たち人間の決定的な違いは何でしょうか。開発者や関係者は、それは「モラルの有無」だと言います。AIは膨大な知識を瞬時に整理できても、「これを言ったら目の前の友達が傷つくかもしれない」と心を痛めたり、「損か得かではなく、人として正しいことをしよう」と決断したりすることはできません。他者の痛みを共感し、正解のない問題に対して迷い、悩みながら自分なりの答えを見つけ出すこと。これらは、どれだけ技術が進歩しても「人間にしかできないこと」なのです。

生徒たちはこれから、AIという未知の道具とともに生きていく最初の世代となります。便利な道具を、確かな「モラル」をもって正しく使うこと。そして、人間にしかできない思いやりや、自分で考える力をこれまで以上に大切に育んでいくこと。ご家庭におかれましても、この機会にぜひ、AIとの賢い付き合い方や情報との向き合い方について、お子様と話し合ってみてください。

今月も、教職員一同、力を合わせて生徒たちの成長を支援してまいります。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。



2年A組 森田 悠晃さん
最優秀賞おめでとうございます！



【10月の主な予定】

- | | |
|-------------------------------|-------------------------------------|
| 1日（木）都民の日 生徒会役員選挙 | 19日（月）生徒朝礼 |
| 2日（金）英語検定 | 20日（火）合唱リハーサル |
| 5日（月）安全指導
笑顔と学びの体験学習プロジェクト | 21日（水）⑤カット 校区別協議会 |
| 6日（火）日体大荏原高等学校連携事業 | 23日（金）プレリハーサル 前日準備 |
| 7日（水）専門委員会 カフェスズシロ | 24日（土）文化発表会 |
| 8日（木）合同防災訓練 中央委員会 | 26日（月）文化発表会振替休業日 |
| 9日（金）認証式 文化発表会練習始 | 28日（水）ゆる部 |
| 14日（水）職員会議 | 29日（木）進路面談 3年⑥カット
秋の歯科検診・歯磨き巡回指導 |
| 15日（木）CS協議会 | (1年) |
| | 30日（金）進路面談 3年⑥カット |